

【2020年度総括報告】

鳥取県より公益法人として認定を受けて7年目が終わりました。当協会の活動や事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当協会の活動や事業にかなり影響を受けました。64年の歴史を迎える鳥取県ろうあ者大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、やむなく中止にしました。鳥取県との共催である全国高校生第7回手話パフォーマンス甲子園のオンライン視聴への切り替え、感染症予防対策を万全にした全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』の上映会をはじめ、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるピンチはチャンスと前向きに捉え、各種行事を柔軟に実施してきました。皆さまのご協力により、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

2020年度の当協会会員数は、229名（一般会員132名・高齢会員59名・90歳以上会員1名・学生会員4名・賛助会員33名）であり、2019年度と比較すると賛助会員の入会で全体的に13名増加しました。各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしたいと考えています。きこえない・きこえにくい人（以下、きこえない人）を支え、県民に対しても、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに、今後も一人ひとりが輝けるように支援体制を整え、私たちの居場所（城）を確立できるように、きこえない人の支援を充実していきます。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、全国の仲間たちと一緒に「手話はいのち、手話は生きる力」という想いを揚げ、国内に浸透させ、国内の意識を高めるため、手話言語の普及、手話言語法の早期制定の推進に取り組んでいるところです。現在、新型コロナウイルス感染症が拡大しており、当協会としても感染防止に向けた情報発信などに努めてまいります。

2021年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響が続きますが、感染症予防対策を万全にし、2年振りの鳥取県ろうあ者大会、全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』の上映会などを開催し、手話言語のこと、きこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。きこえない人の手話言語の獲得や手話言語の自由な使用が保障され、「一人ひとりのきこえない人が自分で選択したコミュニケーション手段による会話が当たり前になれる社会」の実現、きこえない人に対する理解を促進し、「安心して暮らせる社会」をめざすために、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきますので引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

【公益目的事業】

《公一 聴覚障害者の福祉向上のための事業》

(概要)

当法人は、鳥取県内に在住するきこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するとともに、一人ひとりのきこえない・きこえにくい人が一人の人間として、よりよい豊かな暮らしができる社会の実現を目指すために総合的な支援を実施している。また、きこえない・きこえにくい人をはじめとして、広く県民の福祉の増進に関する事業を行い、もって社会福祉（共生社会）の発展に寄与している。具体的には、きこえない・きこえにくい人の社会的な自立及び社会参加を促進するために、きこえない・きこえにくい人に対する支援、きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成、県民等に対する啓発普及事業に取り組んでいる。

1. きこえない・きこえにくい人に対する支援事業

ア) 聴覚障がい者意思疎通支援事業

■西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2020年度実績は、2019年度と比較して総数243件が減少した。内容別においてもほぼ全分野での派遣数の減少が見られた。要因としては、新型コロナウイルス感染拡大による活動中止や自粛、生活環境の変化に加え、医療受診自粛等があると思われる。

2020年度は意思疎通に関する新たな社会資源に移行するケースもあり、外部機関との連携事例が増えた一方で、通訳者の登録辞退、休止があり、従来より対応可能な通訳者不足の問題がさらに深刻となった。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計61名

◇登録手話通訳者 19名

◇登録手話奉仕員 42名

②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計23名

◇登録要約筆記者 16名

◇登録要約筆記奉仕員 7名

研修会開催実績：①西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、年度当初の開催を延期し、リモート方式にて開催。2019年度事業実績資料等を登録者へ送付。

資料発送日：2020年5月20日（水）

リモート講義視聴期間：自2020年12月5日（土）至2020年12月13日（日）

リモート講義視聴会：2020年12月17日（木）13：30～16：00

米子市文化ホール 研修室2

レポート提出者（出席者）：39名

②西部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会（新規登録者向け）

日時：2021年1月31日（日）

場所：鳥取県立倉吉体育文化会館

参加者：西部圏域手話奉仕員 4名

内容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	55	49	80	71	61	56	68	54	63	53	58	70	738
	要約	2	-	3	1	1	2	1	-	1	-	-	5	16
登録	手話	50	56	72	83	63	62	73	65	62	47	61	40	734
	要約	1	1	1	4	1	6	3	4	4	2	3	-	30
合計	108	106	156	159	126	126	145	123	130	102	122	115	1,518	

※参考：2019年度4月～3月…1,761件

■中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2020年度実績は、2019年度と比較して122件減少した。専任件数は特に差異なく、登録件数が実績数に準じて減少した。要因として、新型コロナウイルス感染拡大によるさまざまな分野の自粛によるものと思われる。そのような社会状況も鑑み、上期は専任（職員）優先での派遣調整であったが、下期は社会状況を見ながら登録者を中心に派遣調整を行った。

また要約筆記の稼働が1件あり、今後の継続利用につながるよう相談員とも連携を図りたい。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計38名

◇登録手話通訳者 15名

◇登録手話奉仕員 23名

②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計12名

◇登録要約筆記者 7名

◇登録要約筆記奉仕員 5名

研修会開催実績：①中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、年度当初の開催を延期し、リモート方式にて開催。2019年度事業実績資料のみ事前に登録者へ送付。

資料発送日：2020年5月20日（水）

リモート講義視聴期間：自2020年12月5日（土）至2020年12月13日（日）

リモート講義視聴会：2020年12月15日（火）13：30～15：30

鳥取県立倉吉体育文化会館 中研修室1

レポート提出者（出席者）：23名

②中部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会（新規登録者向け）

日時：2021年1月31日（日）

場所：鳥取県立倉吉体育文化会館

参加者：中部圏域手話奉仕員 4名

内容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	38	24	24	28	41	45	47	16	16	25	12	16	332
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
登録	手話	8	6	16	8	9	14	25	18	23	11	13	23	174
	要約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		46	30	40	36	50	59	72	34	39	36	26	39	507

※参考：2019年度4月～3月…629件

■東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業

2020年度実績は、2019年度と比較して総数36件増加した。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、通訳活動の自粛をせざるを得ない登録者が複数名おり、また、ある医療機関では、やむを得ず通訳派遣を控えなければならない状況が発生したことで、登録者派遣数は128件減少した。このような状況があり、専任（その他職員含む）を優先とした派遣調整を行った。また、センター移転後の利用者来所が急増、それに伴う通訳依頼も増えた。職員が初期対応などを行ったこともあり、専任（その他職員を含む）の派遣数が148件増加した。

専任手話通訳者 2名

登録状況：①手話通訳者及び手話奉仕員 計71名

◇登録手話通訳者 27名

- ◇登録手話奉仕員 44名
- ②要約筆記者及び要約筆記奉仕員 計29名
 - ◇登録要約筆記者 14名
 - ◇登録要約筆記奉仕員 15名

研修会開催実績：①東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会

※新型コロナウイルス感染拡大の為、年度当初の開催を延期し、リモート方式にて開催。2019年度事業実績資料のみ事前に登録者へ送付。

資料発送日：2020年5月18日（月）

リモート講義視聴期間：自2020年12月5日（土）至2020年12月13日（日）

リモート講義視聴会：2020年12月23日（水）14:00～16:30

さわやか会館 多目的室

レポート提出者（出席者）：55名

②東部圏域聴覚障がい者意思疎通支援事業研修会（新規登録者向け）

日時：2021年1月31日（日）

場所：鳥取県立倉吉体育文化会館

参加者：東部圏域手話奉仕員 2名

内容：事業説明、意見交換

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
専任	手話	126	136	153	143	152	140	140	133	109	100	104	123	1,559
	要約	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	2	1	8
登録	手話	132	102	106	121	103	150	177	158	148	172	184	209	1,762
	要約	9	8	4	3	19	12	11	13	15	5	11	10	120
合計	267	246	263	268	275	302	329	305	272	278	301	343	3,449	

※参考：2019年度4月～3月…3,413件

■手話通訳者派遣事業（団体）

新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣件数の減少と合わせて派遣形態が大きく変わった1年であった。

オンライン開催や動画配信等の需要が高まり、手探りの状況ではあったが、主催者や派遣者間で確認、協議をとりながら派遣コーディネートを行った。これらは、改めて情報保障のあり方を見つめなおす機会となり、今後を想定して派遣基準の見直しを整理することができた。

今後もあらゆる場面での情報保障の機会が増えることが予想されるため、担当者間、鳥取県の担当課ともスムーズな連携を目指したい。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	30	16	32	31	37	67	77	69	44	46	52	30	531
要約	1	1	4	4	8	17	16	26	13	12	12	4	118
合計	31	17	36	35	45	84	93	95	57	58	64	34	649

※参考：2019年度4月～3月…1,069件

イ) 聴覚障がい者相談員設置事業

2019年度と比べて全体として件数が増加した。東部、中部、西部の共通課題は高齢のきこえない・きこえにくい人への支援やろう重複の方への継続的支援ケースなど件数が増加した。就労関係の支援も聾学校との連携が増加した。特に、家族同士でのコミュニケーションエラーによる歪みケースなどの支援内容が深刻化し、家族や関係機関との連携が必須になっている。これらを踏まえて、より良い支援をするために相談支援の資質向上を図りたい。

<相談件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	84	89	91	107	93	97	87	82	62	87	83	78	1,040
中部	52	58	65	55	56	61	52	48	46	52	49	67	661
西部	73	71	90	86	78	83	81	79	77	75	75	83	951
合計	209	218	246	248	227	241	220	209	185	214	207	228	2,652

※参考：2019年度4月～3月…2,366件

■鳥取県聴覚障がい者相談員連絡協議会

鳥取県内の聴覚障がい者相談員の資質向上のために、毎月開催した。内容は研修実施・事例検討・情報交換、福祉サービスの提供や社会資源の整備、日常生活用具支給制度の学習など取り組みを行った。また、「新型コロナウイルス感染症に係るきこえない・きこえにくい人への配慮及び予防接種実施時における手話通訳者と要約筆記者等の先行接種に関する要望書」を県・市町村に要望交渉を行った。

【新型コロナウイルス感染症に係るきこえない・きこえにくい人への配慮及び予防接種実施等における手話通訳者と要約筆記者等の先行接種に関する要望書】

《県に対する要望》

1. きこえない人が受診相談センターに相談する際、FAX とメールによる相談フォームがそれぞれ24時間アクセスできる環境を整えてください
2. 新型コロナウイルスのワクチン接種にあたって、手話言語及び字幕による情報提供と副作用への不安などの相談支援体制を整備してください
3. 新型コロナウイルスのワクチン接種の際、きこえない人への情報保障はすべて国が担うように働きかけてください
4. 手話通訳者及び要約筆記者等をエッセンシャルワーカーとして、先行接種を実施してください
5. 新型コロナウイルスのワクチン接種の際の情報保障を担う、手話通訳者、要約筆記者等には、医療従事者と同様にマスク、フェイスシールドやゴム手袋などを準備してください

《市町村に対する要望》

1. 新型コロナウイルスのワクチン接種にあたって、手話言語及び字幕による情報提供と副作用への不安などの相談支援体制を整備してください
2. 新型コロナウイルスのワクチン接種の際、きこえない人への情報保障はすべて国が担うように働きかけてください
3. きこえない人が集団接種と個別接種の選択ができる環境を整えてください
4. 手話通訳者及び要約筆記者等をエッセンシャルワーカーとして、先行接種を実施してください
5. 新型コロナウイルスのワクチン接種の際の情報保障を担う、手話通訳者、要約筆記者等には、医療従事者と同様にマスク、フェイスシールドやゴム手袋などを準備してください

ウ) 聴覚障がい者生活支援事業

■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大により大幅な日程変更が多かった。このような状況の中、活動しても良いのか悩むこともあったが「ここに集まるのが楽しい」という仲間の一言で無事24回の活動を終えることができた。これからも「仲間同士が学び楽しめる」という中部らしい福ろうの家を盛り上げていきたい。

【委託元】 中部圏域1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

【回数・時間】 24回/年 10時～14時

【場所】 倉吉市成徳公民館 他

【登録人数】 15名

回数	実施計画	参加人数	内容
第1回	6月5日(金)	5名	オリエンテーション/翌月の取組み相談
第2回	6月19日(金)	5名	1年間の計画相談/レクリエーション「すごろく」
第3回	6月26日(金)	7名	手話学習/新聞作り(昨年度2月～3月分)
第4回	7月3日(金)	6名	創作学習「七夕飾り作り」/翌月の取組み相談
第5回	7月17日(金)	7名	レクリエーション「ボッチャ」/「ストレッチ」
第6回	7月31日(金)	6名	ハイキング
第7回	9月4日(金)	5名	防災学習/翌月の取組み相談
第8回	9月25日(金)	4名	新聞作り(6月～9月)
第9回	10月9日(金)	4名	レクリエーション「どじょうすくい踊り」/翌月の取組み相談
第10回	10月22日(木)	5名	東部との交流会
第11回	10月30日(金)	3名	教養学習「コロナウイルスとインフルエンザ」/「今と昔の手話」
第12回	11月6日(金)	4名	創作活動「紙ねんど」/翌月の取組み相談
第13回	11月20日(金)	7名	栄養学習「風邪予防の食事」/「風船バレー」
第14回	11月27日(金)	4名	ハイキング/午前の活動の振り返り
第15回	12月4日(金)	5名	健康学習「高血圧について」/翌月の取組み相談
第16回	12月18日(金)	8名	年賀状作り/クリスマス会
第17回	1月22日(金)	6名	新年会/「ヨガ」・翌月の取組み相談
第18回	1月29日(金)	3名	創作活動「機織り」
第19回	2月5日(金)	5名	手話学習/翌月の取組み相談
第20回	2月12日(金)	3名	書道/レクリエーション「すごろく」
第21回	2月19日(金)	6名	創作活動「ちぎり絵」
第22回	2月26日(金)	6名	新聞作り(10月～2月)
第23回	3月5日(金)	7名	「仲間による昔の話」/「風船バレー」
第24回	3月12日(金)	8名	1年間の振り返り/来年度の計画案

※新型コロナウイルス感染拡大を懸念し委託元と確認を行ったうえで6月から開始した。

その他

【スタッフ会議】12回 【合同スタッフ会議】1回(5/21) 【スタッフ学習会】1回(9/12)

■東部圏域聴覚障がい者生活支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、年度初めの日中活動がやむなく中止となった。新型コロナウイルス感染症予防の観点から部屋の定員数が半分となった。参加人数が定員数を超える場合は会場を変更するなど、感染防止に留意して取組みを行った。コロナ禍の中、手話言語や要約筆記により会話ができる場合は、仲間にとってとても大切であることを改めて確認した。2021年度も仲間に情報を正しく伝えることを念頭に置き、楽しく過ごせる活動を仲間とともに行っていきたい。

【委託元】 東部圏域1市4町（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町）

【回数・時間】 24回／年 10時～14時

【場所】 さわやか会館 他

【登録人数】 26名

回数	実施期日	参加人数	内容
第1回	5月14日(木)	-名	中止（新型コロナウイルス感染拡大のため）
第2回	5月28日(木)	-名	中止（新型コロナウイルス感染拡大のため）
第3回	6月11日(木)	19名	オリエンテーション／今年度の取組み相談
第4回	6月25日(木)	16名	正しく知ろう手の洗い方／手話で遊ぼう
第5回	7月9日(木)	-名	中止（新型コロナウイルス感染拡大のため）
第6回	7月30日(木)	18名	らくだマスクを作ろう／からだを動かそう・翌月の取組み相談
第7回	8月6日(木)	-名	中止（新型コロナウイルス感染拡大のため）
第8回	9月3日(木)	16名	お楽しみ会(昔の話しをしよう)／落語を見よう(DVD)
第9回	9月10日(木)	15名	健康講座(歯について)／手話で遊ぼう
第10回	9月24日(木)	20名	家で野菜を育ててみよう／翌月の取組み相談
第11回	10月8日(木)	15名	バス外出(岩美高等学校との交流①【ミニ運動会等】)
第12回	10月22日(木)	16名	中部との交流会
第13回	10月29日(木)	19名	創作活動(ハロウィングッズ作り)／子どものころの思い出
第14回	11月12日(木)	16名	100円バス外出(岩美高等学校との交流②【市役所見学等】)
第15回	11月26日(木)	16名	創作劇の相談／創作劇練習
第16回	12月10日(木)	18名	創作劇発表(岩美高等学校との交流③)／翌月の取組み相談
第17回	12月17日(木)	11名	手話の勉強(昔の手話・新しい手話)／手話で遊ぼう
第18回	12月24日(木)	17名	創作活動(らくだ手帳作り)／クリスマス会
第19回	1月14日(木)	19名	新年ゲーム大会(キックボウリング)／翌月の取組み相談
第20回	1月28日(木)	14名	創作活動(銭太鼓作り)／銭太鼓練習
第21回	2月18日(木)	16名	情報交換会IT学習会／らくだなんでもニュース
第22回	2月25日(木)	10名	創作活動(銭太鼓作り)／銭太鼓練習
第23回	3月11日(木)	18名	耳の日ミニ集会／手話で遊ぼう・ロコモ体操
第24回	3月18日(木)	18名	1年間の反省・らくだ新聞作り／来年度の取組み相談

※新型コロナウイルス感染症拡大を懸念し委託元と確認を行ったうえで開始月を変更した。

その他

【スタッフ会議】14回 【合同スタッフ会議】1回(5/21) 【スタッフ学習会】1回(9/12)

エ) 聴覚障害者就労継続支援事業

■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう（就労継続支援B型事業）

コロナ禍により、感染症予防対策に細心の注意を払う1年間となった。国や県からの事務連絡や指針等を職員間で常に情報共有した。仲間たちには最新の情報を日々提供し、情勢を正しく理解し身を守る行動がとれるよう努めた。仲間たちの意識も高まり、当センターの役割は非常に大きかったと実感している。新しい生活様式により、フィジカルディスタンスの確保や消毒などで職員に負担があった。

また、施設整備も実施した。補助金（※1、※2）の活用による空気清浄機能付エアコンとオゾン除菌・消臭器の設置や、大家さんによる窓ガラス改修工事により、こまめな換気をしていても快適な室内環境が保てるようになった。

受託作業については、一部休止となった作業もあるが、全体としては大きな影響を受けることなく、野菜の袋詰めとゴム結びを中心に安定した工賃確保ができるようになった。仲間たちも質の良い作業をするために頭を使うことを楽しみながら意欲的に取り組んでいる。

後半には、新商品製作も開始し、一人ひとりが自身の得意分野を生かす時間も楽しんでいる。余暇活動では、例年、年2回実施しているドライブ外出を感染予防のため中止とした。代わりに、夏から秋にかけての月1回の半日外出や、たじま聴覚障害者センターの仲間たちとのリモート交流会など、新しい試みを実施し、大変好評であった。

仲間たちにとって制限の多い1年ではあったが、一人も発症が無く無事に過ごせ、作業や活動により前向きに取り組めた1年となった。

※1 令和2年度鳥取県新型コロナウイルス緊急包括支援補助金

※2 令和2年度社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染拡大予防対策推進事業補助金

【日時】月曜日～金曜日 9時～16時

【場所】鳥取県米子市義方町11-39 聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内

【定員】20名

<利用実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録利用者 人数(人)	14	14	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
開所 日数(日)	21	18	22	21	20	20	22	20	19	18	18	23
利用人数 (人)	140	117	165	161	148	145	171	157	138	115	130	166
利用率 (%)	47.6	46.4	57.7	59.0	56.9	55.8	59.8	60.4	55.9	49.1	55.6	55.5

利用率の算出方法…利用人数÷(開所日数×登録利用者人数)

【作業内容】生産活動…受託作業(野菜の袋詰め、平ゴム結び、会報の封入発送作業)

自主製品製作

施設外就労…県農福連携事業での受託業務

(いちご栽培管理補助・収穫補助作業)

オ) 字幕映像ライブラリー事業

2019年度に比べ、貸し出し本数は全体的に減少した。登録者数は、東部は、きこえる人4名ときこえない・きこえにくい人2名と合計6名、中部はきこえる人1名、全圏域で7名の増加があった。家で過ごす時間が多いコロナ禍の生活で、ライブラリー利用者の増加を期待したが、貸し出し本数はなかなか伸びなかった。2020年度は、とっとり手話まつりでのライブラリーコーナーを設け周知に努めた。とり聴協新聞でも毎月呼びかけを行い、今後も啓発に努めたい。

<月別貸出本数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	18	-	31	24	11	12	-	8	24	16	34	17	195
中部	-	5	-	-	-	4	1	1	1	-	8	7	27
西部	-	-	-	5	6	-	-	-	-	-	-	-	11
合計	18	5	31	29	17	16	1	9	25	16	42	24	233

※参考：2019年度4月～3月…249件

<ライブラリー利用登録者数>

	2019年度登録者数			2020年度新規登録者数			2020年度退会者数			2020年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	23	32	55	2	4	6	-	-	-	25	36	61
中部	11	16	27	-	1	1	-	-	-	11	17	28
西部	28	14	42	-	-	-	-	-	-	28	14	42
合計	62	62	124	2	5	7	-	-	-	64	67	131

カ) 聴覚障害者用情報機器貸出事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、行事や研修会などが中止となり、申込みが大幅に減少した。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	3
合計	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	3

※参考：2019年度4月～3月…22件

キ) 遠隔手話サービス・電話リレーサービス事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、遠隔手話サービスの利用件数は減少した。電話リレーサービスは2019年度より50件増加し、問い合わせや予約・キャンセルが多かった。コロナ禍ではあったが、感染予防対策をとったうえでIT学習会を開催した。スマートフォンに初めて触れる高齢者の参加もあり、写真撮影やビデオ通話を体験され好評だった。

<利用実績>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
遠隔	5	-	2	2	1	3	-	4	2	-	-	-	19
リレー	32	60	32	28	30	46	40	52	35	27	35	55	472
合計	37	60	34	30	31	49	40	56	37	27	35	55	491

※参考：2019年度4月～3月…436件

<内訳>

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	駅前施設・公共施設	公共交通機関	その他	合計
遠隔	1	3	-	-	-	1	-	1	-	-	12	-	-	1	-	19
リレー	83	49	14	6	-	42	4	6	8	16	108	16	60	28	32	472
合計	84	52	14	6	-	43	4	7	8	16	120	16	60	29	32	491

■遠隔手話サービス・電話リレーサービス学習会

【東部】新型コロナウイルス感染予防のため中止

【中部】日 程：2021年2月7日（土）12：00～12：30

会 場：伯耆しあわせの郷

参加者：9名

【西部】新型コロナウイルス感染予防のため中止

■きこえない高齢者向けのIT学習会「スマホ教室」

日 程：2021年2月18日（木）10：00～12：00

会 場：鳥取市総合福祉センターさざんか会館

参加者：36名

■「電話リレーサービス」オペレーター研修会

※新型コロナウイルス感染防止により、研修の企画は無し。

ク) 手話奉仕員等トレーナー事業

新型コロナウイルス感染症の影響で現場同行を断られるケースが増えたため、事前打ち合わせなどの支援に力を入れたことにより、丁寧なフォローアップができた。学習会では 1. 表現技術、2. 要約力、3. 通訳技術の順にスキルアップしていく内容を考え実施した。また、3月より Web 学習会を始めたところ、自宅等で好きな時間に学習できると好評だった。（視聴者数：手話奉仕員 46 名、手話通訳者 5 名／視聴回数：1,764 回）Web 学習会は今後も継続していきたい。

<現場同行・研修等の支援実績>

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	-	1	-	1	1	14	4	3	1	8	3	6	42
	研修等の支援	-	-	1	3	2	10	4	4	2	3	4	1,764	1,797
	合 計	-	1	1	4	3	24	8	7	3	11	7	1,770	1,839
対応登録者数	通訳者	-	-	1	2	2	26	6	8	4	2	5	9	65
	奉仕員	-	1	-	18	1	45	27	18	7	24	5	48	194
	合 計	-	1	1	20	3	71	33	26	11	26	10	57	259

※参考：2019年度 4月～3月…148件・330名

2. きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成事業

ア) 手話通訳者養成研修事業

■手話通訳者養成講習会

手話奉仕員養成講習会【入門編】受講から手話通訳者養成講習会手話通訳Ⅲ修了までの期間を5年から4年に短縮し、手話通訳者の早期育成に力を入れるための一歩として、2020年度より通訳Ⅰ（平日及び土曜開催）とステップアップ講座（全15回から10回に短縮）を一部変更した。

4月に鳥取県でも新型コロナウイルス感染症の感染者が出てから、講座が2回長期休講した。日

程調整や会場確保、コロナ対策（体温計・透明マスク・次亜塩素酸水の用意）等に大変な労力を要した。

【手話通訳Ⅰ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	7月11日（土）～ 2月13日（土） ※合同講座5回	35回	11名	9名
	伯耆しあわせの郷 県立倉吉未来中心	7月14日（火）～ 2月16日（火） ※合同講座5回 ※集中講座1回	35回	4名	1名

【手話通訳Ⅱ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市人権交流プラザ 県立生涯学習センター県民ふれあい会館 鳥取市高齢者福祉センター 県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月10日（金）～ 11月27日（金） ※合同講座5回	33回	13名	12名
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4月8日（水）～ 11月25日（水） ※合同講座5回 ※集中講座1回			

【手話通訳Ⅲ】

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	6月8日（月）～ 11月16日（月）	11回	6名	4名

■手話通訳者養成講習会講師学習会

2019年度同様、会場持ち回りで実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症や台風の影響で日程と会場変更が多々あり、ほとんど中部開催となった。

2020年度は手話通訳Ⅱの事例検討を講師同士で実際に行い、どのように進めるのかを体験した。学習会で学んで共有したことを受講者育成に繋げてもらいたい。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	6月22日（月）	7名
2	県立倉吉体育文化会館	7月20日（月）	8名
3	県立倉吉体育文化会館	9月16日（水）	6名
4	県立生涯学習センター県民ふれあい会館	10月12日（月）	8名
5	県立倉吉体育文化会館	11月2日（月）	7名
6	県立倉吉体育文化会館	12月14日（月）	10名

■手話通訳者養成講習会講師団会議

手話奉仕員養成から通訳者養成までの期間を短縮することで 2020 年度から変更となる点等を確認した。通訳 I の土曜開催は行事や通訳派遣との調整もあり、担当講師に限られることへの懸念の意見があった。2021 年度の各種講座の実施会場について、西部での開催を望む声があり、受講者が参加しやすい会場・時間を踏まえて、今後県内持ち回りでの実施を検討したい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月26日(火)	9名
2	県立倉吉体育文化会館	2月17日(水)	8名

■手話通訳者及び手話奉仕員指導者研修会

2020 年度の手話奉仕員養成講習会【入門編】からきこえる補助講師も指導に加わることで、ろう講師との連携や、それぞれの講師の役割についてなどを学んだ。各圏域の講師団でペアを決め、模擬講座を実施したのち意見交換を行った。

実施日：8月1日（土）13：30～17：30、2日（日）9：30～15：00

会場：伯耆しあわせの郷

出席者：42名（手話通訳者講師団 11名/手話奉仕員講師団 27名/県障がい福祉課 2名/事務局 2名）

内容：全体会「鳥取県の奉仕員養成講習会指導体制変更・今後の指導方法について」
講義、模擬講座、意見交換

■手話通訳者養成担当講師連続講座（実技編・講義編）

2020 年度は県外での講座開催は中止となり、自宅等での Web 研修に切り替えた。実技編、講義編ともに内容が盛りだくさんだったが、細かく説明がなされており今後の指導についてのポイントを学ぶことができた。

【手話奉仕員・実技編】

視聴期間：2月1日（月）～3月31日（水）

視聴方法：自宅

会場（県立倉吉未来中心）①2月20日（土）②3月13日（土）③3月21日（日）

参加者：26名（東部 14名/中部 6名/西部 6名）

学習内容：10講義（1講義当たり約 90分）

- ①テキストの概要とポイント②指導案の作成ポイントと説明③第 1 講座～5 講座
- ④第 6 講座～9 講座⑤第 10 講座～14 講座⑥第 15 講座～18 講座
- ⑦第 19 講座～22 講座⑧第 23 講座～27 講座⑨第 28 講座～34 講座
- ⑩第 35 講座～40 講座

【手話奉仕員・講義編】

視聴期間：2月1日（月）～3月21日（日）

視聴方法：自宅

会場（県立倉吉未来中心）①3月7日（日）②3月20日（土）

参加者：13名（東部 8名/中部 3名/西部 2名）

学習内容：5講義（1講義当たり約 90分～120分）

- ①聴覚障害の基礎知識②障害者福祉の基礎③聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度④ボランティア活動⑤厚生労働省のカリキュラムの考え方について

【手話通訳者・講義編】

視聴期間：2月1日（月）～3月21日（日）

視聴方法：自宅

会場 なし

参加者：3名

学習内容：5講義（1講義当たり約 90分～120分）

- ①手話通訳の心構え②ソーシャルワーク概論③手話通訳の理念と仕事Ⅰ
④手話通訳の理念と仕事Ⅱ⑤厚生労働省のカリキュラムの考え方について

■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師ブロック研修会

当初は新型コロナウイルス感染予防の観点から、Web研修と集合研修を組み合わせての実施予定だったが、集合研修は取りやめとなりZoom研修での開催となった。自宅でのZoom研修は初の試みということもあり接続できるかどうかの心配もあったが、無事受講できた。

【Web研修】

視聴期間：12月2日（水）～12月26日（土）

参加者：手話奉仕員4名（東部1名/中部2名/西部1名）

手話通訳者4名 自宅

【Zoom研修】

開催日：12月19日（土）

時間：手話通訳者9：30～12：30 手話奉仕員13：30～16：30

参加者：手話奉仕員3名 自宅：東部1名/中部1名/西部1名

手話通訳者4名 自宅：3名、会場：1名（倉吉市山根 スイコー）

■登録手話通訳者現任研修会

新型コロナウイルス感染症の影響で、下期に入ってからの実施となった。

講義は、今までは全登録者（手話奉仕員、要約筆記者、要約筆記奉仕員も含む）を対象に会場で行っていたが、今回はコロナ対策の一環として初めてリモート講義を取り入れ、期間限定で視聴できるようにした。会場での視聴会も企画したが、ほとんどの方が自宅等で視聴され、好きな時間に繰り返し見られると好評だった。全登録者を対象とする講義等の場合は、今後もリモート研修を取り入れたい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉未来中心	10月11日（日）	30名
2	県立倉吉未来中心	10月11日（日）	22名
3	県立倉吉体育文化会館	11月8日（日）	18名
4	県立倉吉体育文化会館	11月8日（日）	19名
5	リモート講義（視聴）	12月19日～1月31日	43名
6	県立倉吉体育文化会館	1月31日（日）	18名

■鳥取県登録手話通訳者選考試験

2020年度より試験内容が一部変更となり、試験の流れや採点方法にも影響が出た。

手話奉仕員は109名の登録があるが、受験者は毎年15名程度と受験率は低い。手話通訳者を増やすためにも、もっと積極的に受験を促していきたい。

<試験日：12月5日（土）10：00～13：40>

地域	会場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	県立倉吉未来中心	15名	13名	3名

イ) ステップアップ研修事業

■ステップアップ講座

DVDと例文の教材が新しくなったことで、今まで以上に地元のろう者が日常使う手話言語を学べる内容となった。また、手話言語技術認定試験の筆記試験対策として、2020年度より宿題を出し、テキストや副教材「一人ひとりが輝ける未来へ」を読み込んでもらえるようにした。

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館 鳥取市高齢者福祉センター	12月 1日(火)～ 2月 9日(火)	10回	15名	15名
中部	県立倉吉未来中心 県立倉吉体育文化会館	11月 26日(木)～ 2月 18日(木)		11名	10名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	12月 8日(火)～ 2月 16日(火)		18名	13名

■ステップアップ講座講師団会議

DVD と例文の教材を新しくし、基本文法の復習だけでなく地元のろう者が日常使う手話言語も学べる内容としたことで、改めて指導ポイント等を話し合った。

回数	会 場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	10月 13日(火)	6名
2	県立倉吉体育文化会館	11月 16日(月)	7名
3	県立倉吉体育文化会館	3月 23日(火)	7名

■鳥取県手話言語技術認定試験

手話奉仕員から手話通訳者への養成システムの見直しのため、2020年度は2回実施となった。2021年度からは2月頃の実施となるので、積雪などの天候を考慮して会場を確保したい。

<試験日：6月6日(土) 10:00～12:30>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県立福祉人材研修センター	9名	8名	2名
中部	県立倉吉未来中心	12名	10名	4名
西部	米子市公会堂	12名	11名	7名
合 計		33名	29名	13名

※合格者は各試験会場の合格者数で、登録地域とは別

<試験日：2月23日(火・祝) 10:00～13:00>

地域	会 場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	県民ふれあい会館	13名	13名	4名
中部	県立倉吉未来中心	11名	11名	2名
西部	米子コンベンションセンター	9名	9名	2名
合 計		33名	33名	8名

※各試験会場の合格者数は、登録地域と同じ

ウ) 手話奉仕員養成研修事業

新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度は定員20名での開催となった。基礎編は4月に鳥取県で新型コロナウイルス感染者が出たことにより2回長期休講となり日程変更、会場変更、受講者への連絡などさまざまな対応に追われた。入門編は初めてきこえる補助講師も加わり指導を行っ

た。受講者のより深い理解につながるよう、今後まろう講師ときこえる補助講師がともに連携しながら指導していきたい。

■入門編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市高齢者福祉センター 鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月30日(水)～ 2月24日(水)	21回	22名	16名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館	9月24日(木)～ 3月11日(木)		6名	2名
西部	米子市福祉保健総合センターふれあいの里 米子市文化ホール 米子コンベンションセンター	10月1日(木)～ 3月18日(木)		21名	14名

■基礎編

地域	会 場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	県立生涯学習センター県民ふれあい会館 鳥取市障害者福祉センターさわやか会館 鳥取市高齢者福祉センター	4月7日(火)～ 11月17日(火)	25回	18名	13名
中部	県立倉吉体育文化会館 倉吉市上井公民館 県立倉吉未来中心	4月9日(木)～ 11月12日(木)		7名	4名
西部	米子コンベンションセンター 米子市福祉保健総合センターふれあいの里	5月19日(火)～ 11月24日(火)		22名	16名

■手話奉仕員養成講習会講師研修会

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	4月 3日(金)	7名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6月 3日(水)	21名
3	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	7月 15日(水)	15名
4	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	9月 23日(水)	23名
5	鳥取市総合福祉センターさざんか会館	10月 22日(木)	17名
6	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	12月 14日(月)	17名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	1月 29日(金)	15名
8	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	2月 26日(金)	19名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4月 3日(金)	5名
2	県立倉吉体育文化会館	6月 4日(水)	12名
3	県立倉吉体育文化会館	7月 2日(木)	7名
4	県立倉吉体育文化会館	9月 10日(木)	11名

5	県立倉吉体育文化会館	10月22日(木)	10名
6	県立倉吉体育文化会館	12月3日(木)	13名
7	倉吉市上井公民館	1月14日(木)	6名
8	県立倉吉体育文化会館	3月4日(木)	10名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子コンベンションセンター	6月4日(木)	12名
2	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	7月30日(木)	10名
3	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	9月10日(木)	8名
4	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	10月23日(金)	10名
5	米子コンベンションセンター	11月18日(水)	9名
6	米子コンベンションセンター	12月23日(水)	9名
7	米子コンベンションセンター	2月22日(月)	6名

■登録手話奉仕員現任研修会

2020年度は初めてのリモート講義を実施した。登録手話奉仕員の約半数が視聴するという結果となり、普段不参加の方も自宅等では視聴しやすいということがわかった。リモート研修は今後も継続したい。第2回の研修会は、コロナ対策として中部会場のみで実施した。参加者が多く、時間内に終わることができなかつたので、2021年度の企画、時間調整など検討したい。

回数	会場	開催日	参加者数
1	リモート講義(視聴)	12月19日～1月31日	51名
2	伯耆しあわせの郷	1月23日(土)	27名

エ) 要約筆記者養成研修事業

■要約筆記者養成講習会

コロナ禍であるが、感染防止対策を講じつつ例年通り養成講習会を開催でき、講師団の尽力もあり無事に終わることができた。

実施地区	実施期間	回数	受講者数(修了者数)	会場
東部	6月13日(土)～ 12月12日(土)	20	手書き 5名(3名)	県立福祉人材研修センター ほか
			パソコン 6名(4名)	
西部	6月12日(金)～ 12月11日(金)	20	手書き 6名(4名)	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 ほか
			パソコン 6名(4名)	

■要約筆記者養成講習会講師団会議

日程表をもとに講習会の反省をし、2021年度の開催日程を協議した。また要約筆記奉仕員の今後について、意見を募った。

回数	会場	開催日	参加者数(コース)
1	倉吉市上井公民館	5月24日(日)	15名(合同)
2	伯耆しあわせの郷	9月12日(土)	7名(手書き)

3	伯耆しあわせの郷	10月 4日(日)	7名(パソコン)
4	伯耆しあわせの郷	12月 19日(土)	12名(合同)

■要約筆記者養成講習会講師学習会

要約筆記者指導者養成研修への受講者推薦は、県障がい福祉課と確認の上で感染防止を最優先に考え、見送った。

回数	会場	開催日	参加者数
1	倉吉市上井公民館	5月 31日(日)	15名
2	倉吉市上井公民館	6月 28日(日)	12名
3・4	倉吉市上井公民館	7月 23日(木)	13名

■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

伝達講習会は今までの内容を振り返る時間として開催した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	倉吉市上井公民館	2月 11日(木)	11名

■登録要約筆記者等現任研修会

現任研修会は、上半期は実施を見合わせ、下半期に集中して開催した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	倉吉市上灘公民館	10月 18日(日)	31名(合同)
新規1	県立倉吉体育文化会館	10月 25日(日)	8名(新規向け)
新規2	県立倉吉体育文化会館	10月 25日(日)	5名(新規向け)
2	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	11月 3日(火)	10名(パソコン)
3	米子市福祉保健総合センター ふれあいの里	11月 3日(火)	7名(手書き)
4	鳥取市高齢者福祉センター	11月 23日(月)	9名(パソコン)
5	鳥取市高齢者福祉センター	11月 23日(月)	8名(手書き)
6	伯耆しあわせの郷	1月 30日(土)	18名(合同)
7	伯耆しあわせの郷	1月 30日(土)	18名(合同)
8	リモート講義(視聴)	12月 19日～1月 31日	38名(合同)

■鳥取県登録要約筆記者選考試験

一般社団法人要約筆記者認定協会主催による「全国統一要約筆記者認定試験」を採用して実施した。合格者には今後の活躍に期待したい。

実施日：2021年2月21日(日) 13:00～15:30

会場：県立倉吉未来中心

	申込者数	受験者数	合格者数
手書き	7名	6名	0名
パソコン	7名	6名	2名
両方	3名	2名※	1名
合計	17名	14名	3名

※不正行為により1名失格

オ) 鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

きこえない・きこえにくい人に関わる支援者は少しずつ増えてきている。講演の講師である植田俊幸氏に、これまでの経験を通して、気持ちに寄り添って、コミュニケーションをとっていくことの大切さ、また、対人支援の場面で自分の行動や言葉を記録して振り返ることや傾聴の意義について話していただいた。パネルディスカッションでは、それぞれの立場から、きこえない・きこえにくい人の支援にあたった事例を具体的に話され、きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションの取り方、支援が必要になった上での生活背景を考慮した支援などについて、さまざまな角度からの見方・考え方を挙げて支援にあたっていくことが大切であるとともに、信頼関係を築くことの大切さ、自己選択・自己決定の在り方について確認することができた。今後もきこえない・きこえにくい特性を理解した上での支援をしていく必要性をもっと関係者に広く周知していきたい。

■令和2年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会

日 程：2020年9月12日（土）10:00～15:00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：講演『気持ちに寄り添い、力を高めるコミュニケーション』

講師：植田 俊幸氏（鳥取県立精神保健福祉センター医長 精神科医）

パネルディスカッション『きこえない・きこえにくい人などの現場から見える課題』

コーディネーター：戸羽 伸一氏（鳥取県聴覚障がい者センター統括センター長）

パネリスト：植田 俊幸氏（鳥取県立精神保健福祉センター医長 精神科医）

松田 悟 氏（一般社団法人とっとり東部権利擁護支援センター相談支援員）

寺垣 真由美氏（障がい者支援センターそよかぜ相談支援専門員）

尾田 里美氏（鳥取県東部聴覚障がい者センター聴覚障がい者相談員）

参加者：81名

3. 県民等に対する啓発普及事業

ア) とっとり手話まつり

2020年度より、全国手話通訳問題研究会鳥取支部、鳥取県手話サークル連絡協議会のご協力をいただき、実行委員会を立ち上げ、協会の専門部の知恵と手を借り、ブースを作るなど来場者が参加できる企画内容を検討して実施した。多くの方に参加をいただこうと、外部との調整には苦労したところもあるが、今までの手話まつりと比べ、祭りの雰囲気が出たとの感想をいただき一歩前進したと感じている。

オープニングのさくら幼稚園・さくら認定こども園の園児による「因幡の白兔」の劇と、「ふるさと」の合唱は、手話言語を覚え、一生懸命に表現している姿に感動した。保護者の方がたくさん見に来られ、手話言語に触れ合う機会を持たれた。手話まつりのそもそもの目的が手話言語の啓発・普及であることから、今まで手話言語との接点のない方々に参加していただく良いきっかけを作ることができた。

午後から、大阪パントマイムグループの公演を行ったが、公演後の来場者参加型のパントマイム教室が楽しく好評で、手話言語の表現の魅力を感じてもらえた。

ととりの手話委員会の成果発表は二人の委員の掛け合いの方法で進めたが、手話言語の比較がよくわかると好評だったので、今後もこのような方法を取り入れて工夫をしていきたい。また、発表の内容については、手話言語をある程度知っている方には興味を持てる内容であると思うが、まったく手話言語を知らない方が見ること、手話言語に興味を持つきっかけが作れたら嬉しい。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中での開催で、感染防止対策を講じながらではあったが、一部の時間帯、ブースが混雑することがあり、対応策が今後の課題となった。

日 程：2020年12月6日（日） 10:00～15:00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：①式典

②アトラクション（パントマイム・ととりの手話委員会発表）

③ブースなどの催し

参加者：416名

【実行委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
9月3日(木)	第1回手話まつり実行委員会	県立倉吉体育文化会館	10名
10月15日(木)	第2回手話まつり実行委員会	県立倉吉体育文化会館	10名
11月18日(水)	第3回手話まつり実行委員会	とりぎん文化会館	9名
12月18日(金)	第4回手話まつり実行委員会	さわやか会館	8名

イ) 県民向けミニ手話講座開催事業

■ 県民向けミニ手話講座

【親子ミニ手話講座】

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、夏休みの開催予定を秋に変更し、参加者が会場の定員の半数になるよう広い部屋で開催した。当初の申込よりも参加者は少なかったが、待ち望んでいたという声もたくさんありミニ手話講座が定着していると感じている。

地域	会場	開催日	時間	受講者数 (子ども)
東部	とりぎん文化会館	7月31日(金)	19:00~20:30	13名(7名)
	県立福祉人材研修センター	11月21日(土)	10:30~12:00	10名(5名)
中部	県立倉吉体育文化会館	7月18日(土)	10:30~12:00	25名(16名)
	県立倉吉未来中心	11月27日(金)	19:00~20:30	8名(4名)
西部	ヴィレステひえづ	7月22日(水)	19:00~20:30	22名(11名)
	米子コンベンションセンター	10月31日(土)	10:30~12:00	18名(10名)

【3回連続ミニ手話講座】

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、日程を延期しての開催となった。2019年度より参加者が増えた。

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	とりぎん文化会館	9月2日(水)	19:00~21:00	13名
		9月9日(水)		12名
		9月16日(水)		13名
	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	11月6日(金)	19:00~21:00	7名
		11月13日(金)		4名
		11月20日(金)		5名
中部	県立倉吉未来中心	9月3日(木)	13:30~15:30	7名
		9月10日(木)		6名
		9月17日(木)		5名
	県立倉吉体育文化会館	10月23日(金)	19:00~21:00	11名
		10月30日(金)		10名
		11月6日(金)		9名
西部	米子コンベンションセンター	9月9日(水)	19:00~21:00	15名
		9月16日(水)		15名
		9月23日(水)		15名

米子市文化ホール	11月13日(金)	19:00～21:00	14名
	11月20日(金)		16名
	11月27日(金)		15名

【ミニ手話講座講師団会議】

2020年度は開催なし

■筆談セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響で、日程を延期して開催した。鳥取県職員の人権研修に登録されたことで、県職員の参加者が多かった。2019年度(85名)を大幅に上回る受講者数(153名)であった。

地域	会場	日程	時間	受講者数
東部	鳥取市民交流センター	7月9日(木)	13:00～15:00	17名
	県民ふれあい会館	7月19日(日)	13:00～15:00	20名
	県立福祉人材研修センター	9月13日(日)	10:00～12:00	11名
	県民ふれあい会館	11月9日(月)	10:00～12:00	14名
中部	県立倉吉体育文化会館	7月20日(月)	10:00～12:00	6名
	伯耆しあわせの郷	9月1日(火)	13:00～15:00	10名
	伯耆しあわせの郷	9月12日(土)	10:00～12:00	7名
	倉吉市文化活動センター	10月18日(日)	13:00～15:00	6名
西部	米子コンベンションセンター	7月13日(月)	13:00～15:00	15名
	米子市福祉保健総合センターふれあいの里	8月2日(日)	13:00～15:00	13名
	米子コンベンションセンター	9月15日(火)	10:00～12:00	19名
	米子コンベンションセンター	11月29日(日)	10:00～12:00	16名

【筆談セミナー委員会】

回数	会場	開催日	参加者数
1	倉吉市上井公民館	5月24日(日)	6名
2	倉吉市上井公民館	2月11日(木)	4名

【収益事業等】

〈収-1 出版物等普及事業〉

1. 出版委員会

【総括報告】

新型コロナウイルス感染症拡大により、毎年販売に力を入れている鳥取県ろうあ者大会の中止や、全国高校生手話パフォーマンス甲子園が Web 開催となり、売上に繋げることができず残念だった。

2020 年度より一般財団法人全日本ろうあ連盟創立 70 周年記念映画『咲む』の上映活動が始まり、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、2020 年度は 4 会場で上映会を開催することができた。上映会では『咲む』の T シャツや、パンフレット、ノベライズ版などの販売を頑張ったが、特に、早瀬監督や主演の藤田氏のサイン会開催は、売上に絶大な効果があった。

2020 年度年間売上冊数ベスト 20

順位	書 籍 名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	わたしたちの手話学習辞典 I	294	840,840
2	聴さんと学ぼう	271	268,290
3	新しい手話 2021	84	83,160
4	手話を学ぼう手話で話そう	66	217,800
5	新たっちゃんと学ぼう	57	12,540
6	医療別冊わかりやすい体と病気	43	118,250
6	医療①<外来編>	43	94,600
8	わたしたちの手話学習辞典 II	37	105,820
9	新しい手話 2020	29	28,710
10	手話を学ぼう手話で話そう 指導書	27	74,250
11	学校の手話	25	68,750
12	一人ひとりが輝ける未来へ	24	13,200
13	DVDで楽しく学べるはじめて～	22	43,560
14	優生保護法の歴史と罪	21	21,000
15	おぼえようみんなの手話	20	44,000
15	手話通訳 II ホップ・ステップ・ジャンプ	20	61,600
17	Let's Try 国際手話 2	17	33,660
18	手話通訳 I ホップ・ステップ・ジャンプ	13	40,040
19	手話通訳者養成のための講義テキスト	12	22,440
20	全国地名手話マップ	10	22,000

2020 年度書籍以外売上数量ベスト 3

順位	商 品 名	販売冊数(本)	売上金額(円)
1	『咲む』×不二家ミルクィー	526	56,808
2	『咲む』ファイルA5	311	31,100
3	『咲む』プログラム	93	46,500

【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
9月12日(日)	2020年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	とりぎん文化会館
11月1日(日)	第5回鳥取県ろう教育を考える集い	とりぎん文化会館
11月8日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会及び人権講演会(米子会場)	米子市文化ホール
12月6日(日)	とっとり手話まつり	とりぎん文化会館
12月13日(日)	幹部養成研修会	伯耆しあわせの郷
2021年		
1月16日(土)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(大山会場)	なかやま温泉
2月28日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会及び人権講演会(鳥取会場)	とりぎん文化会館
3月14日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会(琴浦会場)	赤碕地域コミュニティセンター

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
5月17日(日)	第1回出版委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
8月23日(日)	第2回出版委員会	県立倉吉体育文化会館	5名

《収-2 聴覚障害者情報保障促進事業》

目的：特定するきこえない・きこえにくい人に対して必要な情報提供やコミュニケーションの確保をすることにより、社会の中で人間として尊重され、主体的に活動し生きがいのある社会生活が送れるようにする。また、主催者からの依頼に応じてさまざまな場面においてきこえない・きこえにくい人の情報保障を行う。この事業は、障害者総合支援法に定められている「地域生活支援事業」の制度とされていない分野の手話通訳等派遣を実施する。

新型コロナウイルス感染症の影響により派遣件数が減少した。県外講師のオンライン研修等派遣の形態が大きく変わった。

<派遣件数>

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	13	9	12	6	12	16	18	14	15	12	16	10	153
要約	-	-	-	1	-	2	-	2	2	2	-	1	10
合計	13	9	12	7	12	18	18	16	17	14	16	11	163

※参考：2019年度4月～3月…281件

《収-3 聴覚障害者及び手話言語に関する理解促進事業》

目的：学校、行政、地域等において、きこえない・きこえにくい人の歴史・おかれている環境やきこえない・きこえにくい人自身による体験の講演や手話言語の実技指導等の講師派遣を実施する。

新型コロナウイルス感染症の影響で派遣件数が大幅に減少した。手話講師派遣に関しては、特に公民館などの地域活動分野の依頼が減少した。

全体の件数は減ったものの、教育機関からの依頼はコロナ対策を十分に講じた上での開催が多く例年通りの依頼先が多かった。筆談セミナーは、2市町から依頼を受け派遣をした。

<派遣件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	-	1	7	6	7	7	8	17	8	8	1	1	71

※10月：別途筆談セミナー 2件

※参考：2019年度4月～3月…169件

《他－1 会員・関係団体相互扶助事業》

1. 福祉・労働委員会

【総括報告】

2019年度に引き続き、旧優生保護法による強制不妊等に関する実態調査について継続して取り組んできた。現在、鳥取県と共同し、被害者への支援や情報提供を行うなど取り組んでいる。

1月13日に鳥取労働局へ要望書を提出した。内容としては、きこえない・きこえにくい人の労働及び雇用施策への要望についてである。①手話協力員の活動について、②聴覚障がい者相談員との連携について、③「全国職業安定所手話協力員等研修会兼ろうあ者問題フォーラム」事業を厚生労働省主催で開催するよう各関係機関への働きかけの内容で出した。労働局からは、「鳥取県はあいサポート条例があり、障害者雇用についても積極的であり、全国トップの水準で取り組んでいる」とあった。今後も引き続き、連携をとっていきたい。

1月14日にあった2020年度福祉・労働担当者オンライン会議の内容からコロナ禍における就労の影響は全国各地で出ている。また、コロナ禍におけるろう者の課題として、高齢ろう者への支援の難しさが挙げられていた。聴覚障がい者相談員の協力を得ながら、引き続き、情報を共有しながら、取り組んでいきたい。

【事業実施報告】

■職場での情報保障を考える集い

参加者は47名であった。きこえない・きこえにくい参加者が思ったより少なかった。午前には合理的配慮をテーマに、県商工労働部の白田氏より障害者雇用促進法の改正に伴い、法定雇用率が上がる経緯について説明があった。きこえない・きこえにくい人にとっての合理的配慮について、職場のみならず、生活場面におけるさまざまな事例についての紹介もあった。きこえない・きこえにくい人が求める合理的配慮とそれに対する周囲の正しい対応について改めて考えさせられた。午後の意見交換では、それぞれの仕事の経験からコミュニケーションをとることに苦労した話、分からないことをしっかり伝える必要があることなど、それぞれの経験から話があった。また、筆談にしても、長文でなく、ポイントを絞って書いていただくとありがたいとの要望もあった。職場での情報保障の充実に向けて、周囲の理解をもっと広めていく必要があると再確認できた一日となった。

日 程：2021年2月21日（日）10：00～15：00

会 場：鳥取市総合福祉センターさざんか会館
鳥取市障害者福祉センターさわやか会館

内 容：①講演

1. テーマ：「障害者雇用促進法の改正経緯と合理的配慮」

講 師：白田 拓巳氏（鳥取県商工労働部 雇用人材局 雇用政策課）

2. テーマ：「きこえない・きこえにくい人にとっての合理的配慮とは」

講 師：戸羽 伸一氏（公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 事務局次長）

②きこえない・きこえにくい参加者による意見交換

助言者：白田 拓巳氏（鳥取県商工労働部 雇用人材局 雇用政策課）

参加者数：47名

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
9月4日（金）	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月12日(金)	2020年度全国福祉担当者会議	愛知県	中止
11月6日(金) ～7日(土)	第34回全国ろうあ者相談員研修会兼第25回全国職業安定所手話協力員等研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム	山梨県	中止
2021年 1月14日(木)	2020年度福祉・労働担当者会議	オンライン	戸羽事務局次長

2. 情報・コミュニケーション委員会

【総括報告】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、行事等の開催延期など予定が見通せない中、委員会を当初予定より日程をずらして開催した。手話まつり担当、とっとりの手話事業の担当、手話検定担当と分かれ、感染防止対策をしながら活動を行った。

2020年度の手話まつりは実行委員会を組織して運営をした。来場者参加型の企画を考え、今までにない多くの方に参加いただいた。また、委員会の活動としては、特に、とっとりの手話の書籍の作成に道筋を付けられたことがあげられる。その他、映画で利用できる字幕メガネ（スマートグラス）についての啓発・普及の動画の作成に着手した。また、手話マーク・筆談マークの掲示状況の調査を、東部・中部・西部のろうあ協会が主体となり、県内の公的施設などを対象に行い、今後はその結果を基に、啓発普及に努めていく。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7月29日(水)	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
11月25日(水)	第2回委員会	県立倉吉体育文化会館	5名
2021年 2月10日(水)	第3回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
6月12日(金)	2020年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	愛知県	中止
8月21日(金) ～23日(日)	第53回全国手話通訳問題研究集会サマーフォーラム	石川県	中止

3. 教育・文化委員会

【総括報告】

9月8日(火)に鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野助教の矢間先生と意見交換会を行った。子ども発達支援課も同席し、今後のきこえない・きこえにくい子どもたちの支援について一緒に議論を交わした。手話言語は必要であること、医療・教育・福祉の連携による切れ目のない支援の重要性などについて確認することができ、大きな一歩を踏み出すことができた。また、子ども発達支援課とも定期的に話し合いの場を設け、難聴児支援に向けた取り組みを行っている。

2月5日(金)に鳥取県教育委員会山本仁志教育長へ要望書を提出し、面談を行った。2020年度から聴覚障害児支援中核機能モデル事業やGIGAスクール構想の実現に向けた取り組みが始まるなど、難聴児支援を推進する動きが本格化する中で、鳥取県教育委員会と協会との連携について改めて確認をとることができた。県から回答書をいただき、各関係機関と切れ目のない支援体制の構築、ICT活用における必要な合理的配慮、きこえない教職員への基礎的環境整備などをしっかり進めていきたいとのことであった。

2月24日(水)に聴覚障がい児支援に係る会議があった。「聴覚障害児支援中核機能モデル事業」における具体的な取り組みについて、行政・医療・教育関係者が集まって会議をした。2022年度に事業を展開できるよう、具体的な方策について協議を重ねていくことを確認できた。

教育面においては、ろう教育の過渡期を迎えていることもあり、さまざまな動きが展開されている。各関係機関と連携を密にとりながら、進めていきたい。

【事業実施報告】

■とりっこ 夏のつどい(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

■第10回鳥取県ろうあ者将棋大会(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

■第5回鳥取県ろう教育を考える集い

参加者は81名と第5回目にして最高の参加者数となった。午前は医療・行政・教育とそれぞれの立場からお話をいただいた。動画を交えての話もあり、非常に興味深い内容であった。午後のパネルディスカッションでは、当事者・医療・行政・教育、それぞれの立場からのお話を伺うことで、改めて、さまざまな課題が浮き彫りとなった。そして、その課題を解決すべく、それぞれが果たすべき役割や切れ目のない支援に向けた横のつながりについて連携していく必要性を確認できた。とても充実した1日となった。

日 程：2020年11月1日(日) 10:00~15:00

会 場：とりぎん文化会館

内 容：①リレー講演会

1. テーマ：「先天性難聴の診断から聴覚活用を目的とした治療法について」

講 師：矢間 敬章氏(鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 助教)

2. テーマ：「鳥取市における子育て支援の取り組み」

講 師：植田 陽子氏(鳥取市健康・子育て推進課 子育て支援係)

3. テーマ：「鳥取聾学校における乳幼児支援の取り組み」

講 師：馬場 理恵子氏(鳥取県立鳥取聾学校 教諭)

②パネルディスカッション

テーマ：「きこえない・きこえにくい子どもたちの総合的な支援の

枠組みの形成に向けて」

コーディネーター：徳岡 英一氏(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 理事)

パネリスト：石橋 大吾氏(公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 事務局長)

矢間 敬章氏(鳥取大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 助教)

植田 陽子氏(鳥取市健康・子育て推進課 子育て支援係)

馬場 理恵子氏(鳥取県立鳥取聾学校 教諭)

③レクリエーション

・自己紹介

・同音異義語を活用した手遊び

参加者数：81名

■とりっこ 冬のつどい

新型コロナウイルス感染拡大により、子どもたちを集めての実施は難しく、同様の取り組みを実施している兵庫県の『手話でお話ししよう「ひよこ」の取り組みを通して』について聞くことにした。そのため、会場を変更し、倉吉市で実施した。行政による県民に対する手話言語の普及・啓発事業の中で予算を確保した上での取り組みであり、これまでの活動についてのお話であった。今後のとりっこの活動を進めていくうえで参考になるところがあり、非常に重要なお話を聞くことができた。

日 程：2021年3月7日(日) 10:00~12:00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：講演会(オンライン形式)

テーマ：『手話でお話ししよう「ひよこ」の取り組みを通して』

講 師：山本 紋子氏(公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会 理事)

参加者：18名

【学校評議員会等出席報告】

■鳥取聾学校 第1回学校運営協議会

日 程：2020年6月9日（火）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

【報告】

これまでは「学校評議員会並びに学校関係者評価委員会」の名称だったが、2020年度から「コミュニティ・スクール」がスタートし、「学校運営協議会」という名称へ変わった。「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校運営協議会実施の趣旨や規則、体制、協議進行など、具体的な説明があった。学校の様子について「自立、生きる力」を目標に掲げているが、生徒は先生から言われてから行動するケースが多いとの報告があった。自分から積極的に行動するように指導をお願いしたいと要望した。

■鳥取聾学校 第2回学校運営協議会

日 程：2021年2月26日（金）

会 場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋副理事長

【報告】

新型コロナウイルス感染症拡大のため、生徒は「いきいきタイム」を通じた校内の他学部との交流減少といった報告があった。また、保護者は参観日や行事など、学校への来所が自粛となったため、学校関係者との関わりが減ったことで生徒の活動や生活、教育などについての情報交換が十分にできなかったようである。

また、あおば地区公民館ではあいさつ運動を行っているが、岩倉バス停辺りで挨拶をしない生徒がいたことについて、手話有無に関わらず笑顔で挨拶するよう指導が必要といった意見があった。

■ひまわり分校 第1回学校関係者評価委員会（紙面にて）

日 程：2020年7月28日（火）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：戸羽事務局次長

■ひまわり分校 第2回学校関係者評価委員会

日 程：2021年3月（中止）

会 場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

【報告】

新型コロナウイルス感染防止のため、学校関係者評価委員会を開催できず資料を送付され、2020年度の学校年間評価計画及び自己評価表について資料で確認した。2020年度の重点目標を明記しており、「協働」をキーワードとして、ひまわり分校は家庭や地域とより連携し合い、協力し合いながら共に活動することとしている。目標達成できるかどうか、第2回学校関係者評価委員会で意見交換していく予定であったが、第2回が中止となりできなかった。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8月22日（土） 2021年	第1回委員会	県立倉吉体育文化会館	6名
2月25日（木）	第2回委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	出席者
8月2日（日）	2020年度ろう教育担当者会議	大阪府	中止

4. 組織委員会

【総括報告】

機関紙拡大に向けて行事内での呼びかけのみならず各圏域手話講座の中でも情報発信していくことを狙い、「機関紙購読者拡大委員会」を行った。各圏域手話講師団代表と手話講座担当の中部センター職員とともに周知方法を検討し、講座の中でクイズ等を取り入れたことで受講者にとっても良い刺激となった。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
5月18日(月)	第1回組織委員会	県立倉吉体育文化会館	5名
5月18日(月)	第1回機関紙購読者拡大委員会	県立倉吉体育文化会館	9名
10月15日(金)	第2回組織委員会	県立倉吉体育文化会館	5名
12月7日(月)	第2回機関紙購読者拡大委員会	県立倉吉体育文化会館	8名
12月7日(月)	第3回組織委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

■幹部養成研修会

幹部養成研修会では2019年に徳島県と協定した「災害時におけるきこえない・きこえにくい人の支援連携協定」の経緯や、2019年の台風19号の被害を受けた宮城県・長野県への被害地支援として派遣された当協会職員から被害状況や被害地のきこえない・きこえにくい人の苦勞・避難所の様子、また支援方法についての講演を聞き、心構え・支援方法や情報伝達について多くの課題があることを知った。意見交換会では、災害時に皆さんの命を守るための必要な支援方法を整えていく必要があると感じた。

日 程：2020年12月13日(日) 10:00～15:00

会 場：伯耆しあわせの郷

内 容：「2019年台風19号被災地派遣について

～被災地におけるきこえない・きこえにくい人々への支援からの気づき～

参加者数：24名

■機関紙学習会・情報タイム

日 程	開催内容	担 当
6月21日(日)	第64回鳥取県ろうあ者大会 (新型コロナウイルスの感染症拡大のため中止)	澤田理事 (前組織委員会付)
2月7日(日)	東部ろうあ協会の日曜教室内で実施	岡嶋副理事長 (組織委員長)
2月7日(日)	中部ろうあ協会の日曜教室内で実施	谷崎理事 (女性部長)
2月11日(木・祝)	西部ろうあ協会の日曜教室内で実施	三輪理事 (組織委員会付)

2020年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

	2019年度会員数				学生から 一般へ移行	2020年度会員増減					2020年度会員数			
	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計		入会者数	圏域転居	退会	死亡	小計	一般会員 (会費納入数)	90歳以上会員数	学生会員数	合計
東部	124	1	0	125	0	1	0	-5	0	-4	120	1	0	121
中部	21	0	0	21	0	0	0	0	-2	-2	19	0	0	19
西部	59	0	7	66	0	1	0	-10 (内学生3)	-1	-10	52	0	4	56
小計	204	1	7	212	0	2	0	-17	-3	-16	191	1	4	196
賛助 会員	20	0	0	20	0	13	0	0	0	13	33	0	0	※33
合計	224	1	7	232	0	15	0	-17	-3	-3	224	1	4	229

※賛助会員会計報告32名(33名の内1名が2021年度に入金済)

機関紙購読状況（2021年3月31日現在）

*日聴紙購読者

地区	2020年度購読者数				2019年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	71	-4	110	-39	75	110	-35
中 部	31	-3	19	+12	34	19	+15
西 部	41	-2	51	-10	43	51	-8
合 計	143	-9	180	-37	152	180	-28

*季刊みみ購読者（定期購読）

地区	2020年度購読者数				2019年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	28	+3	44	-16	25	44	-19
中 部	8	+2	7	+1	6	7	-1
西 部	14	-3	20	-6	17	20	-3
県 外	0	-1	0	0	1	0	+1
合 計	50	+1	71	-21	49	71	-22

*とり聴協新聞購読者

地区	2020年度購読者数				2019年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東 部	26	-5	54	-28	31	54	-23
中 部	5	-2	10	-5	7	10	-3
西 部	8	-1	22	-14	9	22	-13
県 外	6	-1	14	-8	7	14	-7
合 計	45	-9	100	-55	54	100	-46

5. 青年部

【総括報告】

定期総会では、10名の会員が出席した。2019年度の活動成果や反省を知るとともに、2021年に開かれる全国ろうあ青年研究討論会に向けてとにも取り組もうと確認した。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、新型コロナウイルスの関係でWeb会議システムを使っての実施となった。会場に参加者が集まり、講師はオンライン形式での講演となり、全日本ろうあ連盟中央委員の中野美沙氏から、「全青研の取り組みからろうあ運動へ」のテーマで講演していただいた。全青研の歩み、全青研 in 大阪実行委員会事務局長としての活動などを知り、全青研 in 鳥取開催に向けての決意を新たにすることができた。

冬の交流会では、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、砂丘 YOGA 代表の石谷依利子氏より、「砂丘 YOGA 事業を起業」のミニ講演をきいた後、実際にヨガレッスンを受けた。体をじっくり伸ばす運動を通して、心身ともにリフレッシュすることができた。また、余暇活動の充実につながることができた。

2020年度はオンラインでの役員会を開くなど、定期的に役員で情報を共有しながら取り組むこと

ができた一年であった。2021 年度も社会情勢を見ながら、全青研 in 鳥取の成功に向けて、より活動等に邁進していきたい。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月 5日(火・祝)	第1回役員会	オンライン	6名
6月 25日(木)	第2回役員会	県立倉吉体育文化会館	6名
9月 29日(火)	第3回役員会	県立倉吉体育文化会館	5名
11月 10日(火)	第4回役員会	オンライン	6名
2021年 1月 21日(木)	第5回役員会	さざんか会館	4名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月 11日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	10名
7月 17日(土)	鳥取県ろうあ青年の夏の交流会	倉吉市	中止
10月 17日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	県立倉吉体育文化会館	11名
11月 1日(日)	第5回鳥取県ろうあ教育を考える集い 子ども企画	とりぎん文化会館	1名
12月 6日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	4名
2021年 1月 31日(日)	鳥取県ろうあ青年の冬の交流会	とりぎん文化会館	8名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
	2020年度中国地区ろうあ青年の集い		中止

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月 13日(土)	第68回全国ろうあ者大会青年の集い	愛知県	中止
7月 18日(土)	第39回全国ろうあ青年部活動者会議	岡山県	中止
～19日(日)			
11月 21日(土)	第53回全国ろうあ青年研究討論会	埼玉県	中止
～23日(月)			
2021年 2月 13日(土)	第52回全国委員会	オンライン	2名
2月 21日(日)	第11回西日本エリア幹部研修会	オンライン	4名

6. 女性部

【総括報告】

第50回定期総会は、4月19日(日)に開催する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言で会場が使えず、5月16日に延期となった。会員の皆さんは、開会前から久しぶりの手話言語での会話に花を咲かせ、お互いに再会を喜び合っていた。質問、改善策、企画案をいただき、活発な意見交換が行われた。

第12回鳥取県ろうあ女性集会では、講師に一般財団法人全日本ろうあ連盟の石橋大吾氏を迎え、「一人ひとりのろう女性が輝いて」をテーマにご講演いただいた。講演のはじめに、女性部が創立50周年を迎えるにあたり、全日本ろうあ連盟の当時女性部長の唯藤様より動画でお祝いのメッセージをいただいた。

女性部創立50周年記念パーティーでは、谷崎女性部長の挨拶で始まり、下垣理事長のお祝いの挨拶やグループに分かれてのクイズなどの余興を楽しみ、おいしいご馳走に舌鼓を打った。また、記念誌に掲載されている懐かしい写真を見て、50年の歴史を振り返りつつ、参加の皆さんとともに創立50周年を祝うことができた。

教養講座では、自分の好みに合わせて、可愛いボールオーナメントを作ることができた。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5月16日(土)	第1回役員会	県民ふれあい会館	4名
7月12日(日)	第2回役員会	ふれあいの里	3名
9月19日(土)	第3回役員会	ふれあいの里	3名
9月22日(火・祝)	第4回役員会	ふれあいの里	3名
2021年 2月20日(土)	第5回役員会	ふれあいの里	3名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月16日(土)	第50回定期総会	県民ふれあい会館	8名
10月4日(日)	第12回鳥取県ろうあ女性集会	さざんか会館	45名
10月4日(日)	女性部創立50周年記念パーティー	しいたけ会館 対翠閣	38名
12月5日(土)	教養講座	さわやか会館	10名
12月6日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	6名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
7月18日(土) ～19日(日)	第44回中国地区ろうあ女性集会	島根県	中止

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
10月23日(金) ～25日(日)	第50回全国ろうあ女性集会	京都府	中止
2021年 1月24日(日)	第47回全国ろうあ女性研修会	広島県	中止

7. 高齢部

【総括報告】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら定期総会を無事に開催することができ、報告に対して会員からの意見や質問が多くあった。

10月30日から11月1日にかけて鳥取で開催予定であった第34回中国地区ろうあ高齢者大会は、仲間と連絡を取り合いながら準備を進めてきた。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止せざるを得なかったことが非常に残念でならなかった。

日曜教室を開催し、36名の参加者があった。午前には鳥取警察署の職員をお招きし、特殊詐欺・警察への緊急システムなどを学んだ。午後からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために講師を変更して急遽下垣理事長を講師に迎え、鳥取聾学校で過ごした昔話を中心に皆で語り合い、和やかな雰囲気でも無事終えることができた。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月8日(月)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	7名
2021年 2月8日(月)	第2回役員会	県立倉吉体育文化会館	8名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月16日(土)	定期総会	さわやか会館	15名
11月22日(日)	日曜教室	さざんか会館	36名
12月6日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	3名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4月24日(金) ～25日(土)	令和2年度中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会 第4回中国地区ろうあ連盟高齢部研修会	島根県	中止
10月30日(金) ～11月1日(日)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会 第34回中国地区ろうあ高齢者大会 第34回ゲートボール競技大会 第6回グラウンド・ゴルフ競技大会	鳥取県 鳥取県	2名 中止

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
9月26日(土) ～27日(日)	第32回全国ろうあ高齢者大会 第34回全国ろうあ高齢者大会ゲートボール競技大会 第11回全国ろうあ高齢者大会グラウンド・ゴルフ大会	青森県	中止
2021年 2月19日(金) ～20日(土)	第13回全国ろうあ高齢部代表研修会	静岡県	中止

8. スポーツ部

【総括報告】

4月18日に定期総会を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大による会場使用禁止のため、5月16日に延期し、9名参加で無事に開催できた。さらに感染拡大が続き、全ての競技大会が中止となり、会議も中止や延期となった。各競技の登録料を支払ったスポーツ部会員が、競技大会に出場できないことがとても残念だった。会員は、今回の悔しさをバネに、2021年度の大会出場に向けて練習に熱心に取り組んでいることから今後の成果に期待したい。

【出場競技結果報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
5月16日(土) ～17日(日)	第12回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第20回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	徳島県	中止
9月・10月 10月24日(土) ～26日(月)	第54回全国ろうあ者体育大会 第20回全国障害者スポーツ大会	九州各地 鹿児島県	中止 中止

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
11月11日(水)	第1回役員会	県立倉吉体育文化会館	4名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月16日(土)	定期総会	とりぎん文化会館	9名
7月4日(土)	激励会	鳥取市	中止
12月6日(日)	とっとり手話まつり in とっとり	とりぎん文化会館	7名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月11日(土)	第1回中国・四国地区ろうあ体育委員会	徳島県	中止
5月16日(土) ～17日(日)	第12回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第20回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	徳島県	中止
10月24日(土) ～25日(日)	中国地区ろうあ連盟秋の集い	鳥取県	中止
11月29日(日)	第2回中国・四国地区ろうあ体育委員会	岡山県	欠席
2021年 2月21日(日)	第2回中国地区ろうあ体育委員会	広島県	欠席

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
9月18日(金) ～10月4日(日) 2021年	第54回全国ろうあ者体育大会	九州各地	中止
3月26日(金)	デフリンピック・ムーブメント会議	オンライン	1名

9. 鳥取県東部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【講演会】

日 時：2020年11月3日（火・祝）10：00～13：00

会 場：鳥取産業体育館 小体育館

内 容：講義 ①「健康的ダイエットの運動と食事」

②「肩凝り・腰痛予防の運動と生活」

ストレッチ体操

講 師：フィットネスジャングル代表 澤 晶子 氏

参加者：33名

【講演会】

日 時：2021年2月7日（日）10：00～12：30

会 場：とりぎん文化会館

内 容：講演「最近の日本と世界の情勢について」

講 師：新日本海新聞社取締役専務執行役員 田中 仁成 氏

参加者：33名

【人権講演会】

日 時：2021年2月28日（日）13：00～14：30

会 場：とりぎん文化会館

内 容：一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』

早瀬憲太郎氏、藤田菜々子氏によるトークショー（オンライン）

参加者：127名

10. 鳥取県中部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【学習会】

日 時：2021年2月7日（日）

会 場：伯耆しわせの里

内 容：①講演「新型コロナウイルスとは？」

講 師：倉吉市健康福祉部健康推進課 森 美栄 氏

②手話クイズ

③日聴紙学習会

参加者：30名

1 1. 鳥取県西部ろうあ協会

■地域生活支援事業（日曜教室）の報告

【講演会】

日 程：2020年11月3日（火・祝）

会 場：米子市福祉保健総合センター ふれあいの里

内 容：健康運動実践講座

講 師：米子市健康対策課 課長 中本 教聖 氏

参加者：14名

【人権講演会】

日 時：2020年11月8日（日）

会 場：米子市文化ホール

内 容：一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』
平井伸治知事、早瀬憲太郎氏、藤田菜々子氏によるトークショー

参加者：119名

【講演会】

日 程：2021年2月11日（木・祝）

会 場：米子市公会堂

内 容：講演「災害時のライフラインを体験しよう」

講 師：米子市消防団女性分団 団長 道下 和香美 氏

参加者：18名

1 2. 第64回鳥取県ろうあ者大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

1 3. 全国手話検定試験事業

新型コロナウイルス感染拡大のため、例年は10月に実施している検定試験は、時期をずらし、感染防止対策を行い実施した。試験日延期に伴い日程調整が困難であった。また、委員会及び事前打ち合わせも開催できず、委員会は参集での会議を避け、連絡事項や各調整などはメールで行った。オンラインでの受験も行われたが、鳥取県でのオンライン受験者はいなかった。会場での受験者数は例年とほぼ同数だった。

■第15回全国手話検定試験受験者のための学習セミナー

2020年度は実施なし

■第15回全国手話検定試験

日程及び実施級：2021年2月27日（土） 5級・4級

2021年2月28日（日） 3級・2級

会 場：倉吉未来中心（倉吉市）

受験者：5級（申込 32名 受験 28名）

4級（申込 20名 受験 18名）

3級（申込 26名 受験 25名）

2級（申込 14名 受験 13名）

【手話検定委員会等実施報告】

新型コロナウイルス感染拡大のため、委員会開催はしていないが、メールにて確認を行いながら情報共有を図った。

1 4. とつとりの手話を創り、守り、伝える事業

2020年度当初から新型コロナ感染症拡大の影響で、例年のように委員会が開催できず、メールによる報告及び書面協議を行うこともあった。

2020年度の手話まつりでの報告内容は、学校に関係する手話言語の今と昔の比較を行った。発表

者が2人でやり取りしながら解説をしたので、ろう者には懐かしい手話言語を思い出す機会となり、手話言語を勉強している方には、鳥取県独自の手話言語に触れる良い機会となった。

とっどりの手話の書籍については、発刊に向けての進捗があり、作成に注力する委員を選出したところであり、2021年度中には発行できるように作業を進めたい。

【事業委員会実施報告】

活動種別	日時	場所	内容
創る・守る	7月5日(日)	県立倉吉体育文化会館	第1回委員会 (2019年度の報告及び2020年度活動についての確認、手話まつりで発表する内容の協議、書籍発刊計画について)
創る・守る	11月15日(日)	県立倉吉体育文化会館	第2回委員会 (書籍発行計画、手話収録の予定、手話まつりで発表する手話表現の確認・発表方法の確認・撮影)
伝える	12月6日(日)	とりぎん文化会館	2020年度とっどり手話まつり (手話表現などの報告)
創る・守る	2月20日(土)	県立倉吉体育文化会館	第3回委員会 (手話まつりの反省、2020年度報告の確認、2021年度計画の確認、書籍発行計画など)
守る	2月22日(月)	さざんか会館	東部・中部の高齢ろう者の手話を動画に記録 (テーマ：ご自身の生き立ちなど)

15. 機関紙「とり聴協新聞」発行 (全8ページ、毎月20日発行)

2020年度	主な内容
4月号 (第73号)	理事長挨拶、中西部日曜教室報告、コロナ注意喚起、生活支援活動
5月号 (第74号)	県大会中止について、各ろうあ協会・青年部定期総会報告、
6月号 (第75号)	東部センター移転、各専門部定期総会報告、特別定額給付金
7月号 (第76号)	第7回定期総会・2020年度決算報告、通訳派遣に関する透明マスクなど協会の見解
8月号 (第77号)	福祉研修会案内、障がい者の文化芸術フェス、アイ・ドラゴン4
9月号 (第78号)	第7回手話パフォ案内、らくだマスク周知、全青研案内、『咲む』グッズ
10月号 (第79号)	『咲む』上映会・ろう教育案内、手話パフォ・福祉研修会報告
11月号 (第80号)	手話まつり案内、女性集会報告、ろう教育を考える集い報告など
12月号 (第81号)	手話まつり・第5回鳥取県ろう教育・ろうあ青年のつどい各報告
1月号 (第82号)	理事長挨拶・幹部養成研修会報告・センター便りなど
2月号 (第83号)	『咲む』中山報告・県教育委員会・鳥取労働局へ要望書提出報告など
3月号 (第84号)	『咲む』鳥取報告・職場での情報保障を考える集い報告など

16. 新年会

日程：2021年1月17日(日) 12:00~14:30

会場：白鳳の里

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【管理部門】

1. 理事会

臨時理事会	2020年 4月 5日 (日)	伯耆しあわせの郷
第1回理事会	2020年 5月 24日 (日)	県立倉吉体育文化会館
臨時理事会	2020年 6月 20日 (土) 10:00～	県立倉吉体育文化会館
臨時理事会	2020年 6月 20日 (土) 16:00～	県立倉吉体育文化会館
第2回理事会	2020年 7月 19日 (日)	伯耆しあわせの郷
第3回理事会	2020年 11月 28日 (土)～29日 (日)	伯耆しあわせの郷
第4回理事会	2021年 3月 20日 (土)～21日 (日)	伯耆しあわせの郷

2. 総会

■第7回総会 2020年6月20日(土) 県立倉吉体育文化会館
出席 36名 委任 132名

[議事結果]

- 第1号議案 議長選出の件
第2号議案 2019年度事業報告に関する件
第3号議案 2019年度決算報告及び2019年度監査報告に関する件
第4号議案 理事及び監事改選の件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第1号議案	0名	0名	167名
第2号議案	0名	0名	168名
第3号議案	0名	0名	168名
第4号議案	0名	0名	168名

*第1号議案…議長1名は除く

業務執行状況報告書

報告者

代表理事 理事長 下垣 彰則

このことについて、定款第24条第4項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

1 報告に係る期間

2020年4月1日～2021年3月31日

2 業務執行状況

(1) 理事会の開催

- 2020年度臨時理事会…2020年4月5日(日)(12名)
 - ・新型コロナウイルス感染拡大による2020年度事業計画の見直しの承認を求める件
 - ・新型コロナウイルス感染拡大による公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第7回総会開催について承認を求める件 等
- 2020年度第1回理事会…2020年5月24日(日)(12名)
 - ・2019年度事業報告及び決算の承認を求める件
 - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第7回総会開催について承認を求める件 等
- 2020年度臨時理事会…2020年6月20日(土)10:00～(12名)
 - ・新型コロナウイルス感染拡大による2020年度事業計画の見直しについて

- ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第7回総会について 等
- 2020年度臨時理事会…2020年6月20日(土)16:00～(13名)
 - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事長選出について
 - ・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会担当理事選出について
- 2020年度第2回理事会…2020年7月19日(日)(13名)
 - ・新役員選出に伴う役員及び運営委員配属について承認を求める件
 - ・外部団体委員委嘱の変更について承認を求める件 等
- 2020年度第3回理事会…2020年11月28日(土)(10名)～29日(日)(11名)
 - ・会員資格審査について承認を求める件
 - ・賛助会員入会の承認を求める件 等
- 2020年度第4回理事会…2021年3月20日(土)(13名)～21日(日)(13名)
 - ・2021年度事業計画及び予算案の承認を求める件
 - ・賛助会員入会の承認を求める件 等

(2) 会議及び行事出席等

日程	行事名	内容	会場	備考
4月9日(木)	2020年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
4月10日(金)	2020年度手話通訳者養成講習会(Ⅱ)	開講式挨拶	鳥取市人権交流プラザ	下垣理事長
4月10日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	鳥取県中部聴覚障がい者センター	下垣理事長
4月16日(木)	東部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委任状辞令式	委任状辞令式	県立福祉人材研修センター	下垣理事長
5月19日(火)	2020年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	ふれあいの里	下垣理事長
6月5日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業日中活動	挨拶	成徳公民館	下垣理事長
6月5日(金)	令和2年度鳥取県身体障害者福祉協会第1回評議員会	会議	上井公民館	下垣理事長
6月8日(月)	2020年度手話通訳者養成講習会(Ⅲ)	開講挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
6月11日(木)	東部圏域聴覚障がい者生活支援事業日中活動	挨拶	さわやか会館	下垣理事長
7月11日(土)	鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア オープニングセレモニー	来賓	鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア	下垣理事長
7月14日(火)	2020年度手話通訳者養成講習会(Ⅰ)	開講挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
9月24日(木)	2020年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
9月27日(日)	第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園本大会	挨拶	倉吉未来中心	下垣理事長
9月30日(水)	2020年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	鳥取市高齢者福祉センター	下垣理事長
11月8日(日)	一般財団法人 全日本ろうあ連盟 創立70周年記念映画『咲む』上映会	挨拶	米子市文化ホール	下垣理事長
11月13日(金)	米子市交通バリアフリー推進協議会	会議	米子市役所	下垣理事長
11月14日(土)	第46回江府町人権・同和教育研究集会兼江府中PTA人権講演会「ゆずり葉」上映会	挨拶	江府中学校	下垣理事長
1月16日(土)	一般財団法人 全日本ろうあ連盟 創立70周年記念映画『咲む』上映会	挨拶	大山町なかやま温泉	下垣理事長
2月2日(火)	令和2年度第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会	会議	鳥取県庁	下垣理事長

2月 3日(水)	『咲む』上映会のための境港市長訪問	面談	境港市役所	下垣理事長
2月 13日(土)	2020 年度手話通訳者養成講習会 (I・休日)	閉講式挨拶	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
2月 16日(火)	2020 年度手話通訳者養成講習会 (ステップアップ)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月 18日(木)	2020 年度手話通訳者養成講習会 (ステップアップ)	閉講式挨拶	倉吉未来中心	下垣理事長
3月 4日(木)	2020 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
3月 11日(木)	2020 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	ふれあいの里	下垣理事長
3月 14日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟 創立70周年記念映画『咲む』上映会	挨拶	琴浦町赤碕地域コミュニティセンター	下垣理事長
3月 18日(木)	令和2年度第3回鳥取県身体障害者福祉協会評議員会	会議	倉吉市上井公民館	下垣理事長
3月 19日(金)	新型コロナウイルスワクチン接種に係る要望	要望書提出	鳥取県庁	下垣理事長

4. 事務局

◎会議・行事報告

4月 5日(日)	臨時理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 12名
5月 9日(土) ～10日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会法人事務局	
5月 24日(日)	第1回理事会	県立倉吉体育文化会館	出席者： 12名
6月 20日(土)	臨時理事会 10：00～	県立倉吉体育文化会館	出席者： 12名
6月 20日(土)	2019年度第7回総会	県立倉吉体育文化会館	出席者： 36名 委任： 132名
6月 20日(土)	臨時理事会 16：00～	県立倉吉体育文化会館	出席者： 13名
6月 20日(土) ～21日(日)	第64回鳥取県ろうあ者大会	琴浦町赤碕地域コミュニティセンター	中止
7月 5日(日)	とりっこ 夏のつどい		中止
7月 19日(日)	第2回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 13名
9月 12日(土)	令和2年度鳥取県聴覚障がい者福祉研修会	とりぎん文化会館	参加者： 81名
9月 13日(日)	第10回鳥取県ろうあ者将棋大会	伯耆しあわせの郷	中止
9月 27日(日)	第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	倉吉未来中心	Web開催
11月 1日(日)	第5回鳥取県ろう教育を考える集い	とりぎん文化会館	参加者： 81名
11月 8日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会	米子市文化ホール	参加者： 223名
11月 27日(土) ～28日(日)	第3回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 10名 出席者： 11名
12月 6日(日)	とっとり手話まつり	とりぎん文化会館	参加者： 416名
12月 13日(日)	幹部養成研修会	伯耆しあわせの郷	参加者： 24名
1月 16日(土)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会	なかやま温泉	参加者： 111名
2月 21日(日)	職場での情報保障を考える集い	さざんか会館・さわやか会館	参加者： 47名

2月28日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会	とりぎん文化会館	参加者：324名
3月7日(日)	とりっこ 冬のつどい	伯耆しあわせの郷	参加者：18名
3月14日(日)	一般財団法人全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画『咲む』上映会	琴浦町赤碕地域コミュニティセンター	参加者：105名
3月20日(土) ～21日(日)	第4回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者：13名 出席者：13名

◎会議・行事報告（外部団体等）

4月2日(木)	全日本ろうあ連盟臨時三役会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
4月24日(金) ～30日(木)	第7回全国手話高校生パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーザル審査会	書面開催	戸羽事務局次長
4月24日(金) ～30日(木)	第7回全国手話高校生パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーザル審査会	書面開催	戸羽事務局次長
5月8日(金)	強制不妊対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
5月19日(火)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
5月29日(金)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
6月4日(木)	総務省とのテレビジョン放送における手話言語実証実験会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
6月12日(金)	鳥取県障がい者スポーツ協会理事会	鳥取県庁	石橋事務局長（県障がい者スポーツ協会理事）
6月16日(火)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
6月16日(火)	ろう乳幼児等支援対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
7月4日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局次長
7月12日(日)	新型コロナウイルス対策本部会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
7月12日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
7月21日(火)	平井知事・久松事務局長と面談	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
7月29日(水)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
7月30日(木)	第1回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
7月30日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
7月31日(金)	日本博を契機とした障がい者の文化芸術フェスティバル中国・四国ブロック実行委員会	鳥取県庁	石橋事務局長
8月6日(木)	障害者放送通信機構臨時理事会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
8月7日(金)	中央交渉（文部科学省）	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
8月7日(金)	中央交渉（文化庁）	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
8月16日(日)	第1回中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	オンライン	戸羽事務局次長（中国地区ろうあ連盟理事長）
8月19日(水)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム全国会議（北海道・東北ブロック）	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事）
8月19日(水)	人権教育講演会	鳥取聾学校	戸羽事務局次長

8月20日(木)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム全国会議(関東ブロック)	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
8月25日(火)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム全国会議(近畿ブロック)	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
8月26日(水)	加盟団体オンライン会議	オンライン	戸羽事務局長次長
8月27日(木)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム全国会議(九州ブロック)	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
8月27日(木)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
8月27日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
9月3日(木)	字幕付きCM普及推進協議会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
9月3日(木)	鳥取県障害福祉サービス従業者障がい分野別基礎研修(身体分野)	オンライン	戸羽事務局長次長
9月7日(月)	厚生労働省との協議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
9月11日(金)	全国高校生の手話によるスピーチコンテスト審査会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
9月15日(火)	新型コロナウイルス地域支援対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
9月16日(水)	全日本ろうあ連盟教育・文化委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
9月29日(火)	手話言語法制定運動推進本部会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
10月1日(木)	文部科学省との協議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
10月4日(日)	女性部創立50周年記念大会記念講演	さざんか会館	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
10月7日(水)	鳥取県手話施策推進協議会	鳥取県庁	石橋事務局長・尾田職員
10月16日(金)	ろう乳幼児等支援対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)
10月23日(金)	鳥取県立美術館整備に係る福祉団体との意見交換会	県立倉吉未来中心	高塚理事
10月24日(土)	全日本ろうあ連盟評議員会	京都府	岡嶋副理事長・石橋事務局長(全日本ろうあ連盟理事)・戸羽事務局長次長・澤田理事
11月10日(火)	全日本ろうあ連盟教育・文化委員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月11日(水)	芸術・文化活動推進委員会	とりぎん文化会館	前島理事
11月12日(木)	ろう教育を考える全国協議会三役会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月13日(金)	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月14日(土)~15日(日)	全日本ろうあ連盟理事会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月17日(火)	学校設定科目「手話言語基礎Ⅰ」	岩美高等学校	戸羽事務局長次長
11月19日(木)	第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
11月19日(木)	全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議情報保障チーム会議	鳥取県庁	戸羽事務局長次長
11月20日(金)	鳥取県障がい者差別解消支援地域協議会	オンライン	戸羽事務局長次長

11月22日(日)	大規模災害時における手話通訳者等相互支援のためのオンライン研修会(徳島リモート講義)	オンライン	石橋事務局長・戸羽事務局長次長
11月24日(火)	文部科学省との意見交換	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
11月25日(火)	総務省 武田大臣面談	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月2日(水)	益田市立吉田南小学校講演	益田市	石橋事務局長
12月4日(金)	障害者放送通信機構との協議	京都府	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月18日(金)	県議会会派要望	鳥取県庁	石橋事務局長
12月21日(月)	障害者放送通信機構臨時総会・理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月21日(月)	ろう教育を考える全国協議会三役会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
12月23日(水)	電話リレーサービス対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月7日(木)	県議会 藤縄議長との面談	鳥取県庁	石橋事務局長
1月9日(土)	4団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・戸羽事務局長次長
1月12日(火)	若桜町長との面談	若桜町	石橋事務局長
1月12日(火)	手話言語法推進運動本部会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月13日(水)	鳥取労働局と面談	鳥取労働局	下垣理事長・戸羽事務局長次長・徳岡理事
1月14日(木)	福祉・労働担当者会議	オンライン	戸羽事務局長次長
1月20日(水)	2020年度第1回全国ブロック代表者会議	オンライン	戸羽事務局長次長(中国地区ろうあ連盟理事長)・澤田理事(オブザーバー)
1月22日(金)~2月15日(金)	2020年度鳥取県福祉のまちづくり推進協議会	書面開催	高塚理事
1月24日(日)	中国地区ろうあ連盟運営委員会	オンライン	石橋事務局長・戸羽事務局長次長(中国地区ろうあ連盟理事長)・岡嶋副理事長・徳岡理事
1月25日(月)	新型コロナウイルス危機管理対策本部地域支援チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月27日(水)	新型コロナウイルス危機管理対策本部地域支援チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月28日(木)	日本財団電話リレーサービスとの打ち合わせ	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月28日(木)	新型コロナウイルス危機管理対策本部地域支援チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
1月28日(木)	第2回加盟団体オンライン会議	オンライン	戸羽事務局長次長
1月29日(金)	新型コロナウイルス危機管理対策本部地域支援チーム	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月2日(火)	第1回鳥取県障害者施策推進協議会	書面開催	諸家理事
2月3日(水)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月4日(木)	ろう教育を考える全国協議会三役会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

2月 5日(月)	県教育委員会 山本教育長との面談	鳥取県庁	石橋事務局長・戸羽事務局次長
2月 11日(木)	全日本ろうあ連盟三役会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月 15日(月)	強制不妊手術等対策チーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月 15日(月)	第2回中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	オンライン	戸羽事務局次長(中国地区ろうあ連盟理事長)
2月 17日(水)	鳥取県手話施策推進協議会	オンライン	石橋事務局長・尾田職員
2月 19日(金)	福祉基本政策検討プロジェクト会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月 19日(金)	第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議	鳥取県庁	戸羽事務局次長
2月 20日(土)	全国手話研修センター評議員会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
2月 21日(日)	連盟・全通研合同定例会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 1日(月)	4団体情報コミュニケーション連絡会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 1日(月)	第3回中国地区ろうあ連盟5県代表者会議	オンライン	戸羽事務局次長(中国地区ろうあ連盟理事長)
3月 2日(火)	障害者放送通信機構理事会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 7日(日)	鹿児島県視聴覚障害者情報センター講義	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 9日(火)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	境港市、日吉津村、大山町	戸羽事務局次長
3月 9日(火)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町	下垣理事長
3月 10日(水)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	米子市	戸羽事務局次長
3月 11日(木)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	鳥取市、岩美町	前島理事・尾田職員
3月 11日(木)	第2回鳥取県障害者施策推進協議会	書面開催	諸家理事
3月 12日(金)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	日南町、日野町、江府町、伯耆町、南部町	戸羽事務局次長
3月 15日(月)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	若桜町、八頭町、	前島理事・尾田職員
3月 16日(火)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望	智頭町	前島理事・尾田職員
3月 19日(金)	県障がい者スポーツ協会理事会	鳥取県庁	石橋事務局長
3月 19日(金)	新型コロナウイルスのワクチン接種に係る要望交渉	鳥取県庁	下垣理事長・戸羽事務局次長
3月 22日(月)	内閣府 障害者政策委員会	東京都	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 23日(火)	(仮称)青谷かみじち史跡公園展示ガイダンス施設他新築工事に係る福祉団体との意見交換会	伯耆しあわせの郷	高塚理事
3月 29日(月)	ろう乳幼児等支援対策プロジェクトチーム会議	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)
3月 30日(火)	ろう教育を考える全国協議会三役会	オンライン	石橋事務局長(全日本ろうあ連盟副理事長)

2020 年度理事会出席表

【任期 2018 年 7 月～2020 年 6 月】

	役 職	氏 名	臨時	第 1 回	臨時(午前)
			4 月 5 日	5 月 24 日	6 月 20 日
1	理 事 長	下垣 彰則	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出
5		追中 繭子	欠	欠	欠
6		前島 和雄	出	出	出
7		諸家 紀子	出	欠	欠
8		徳岡 英一	出	出	出
9		澤田佳菜子	出	出	出
10		三輪 裕貴	出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	出
12	米原 義郎	出	出	出	
13	監 事	塚根 隆	欠	出	出
14		前島 浩二	出	出	出

【任期 2020 年 7 月～2022 年 6 月】

	役 職	氏 名	臨時(午後)	第 2 回	第 3 回		第 4 回	
			6 月 20 日	7 月 19 日	11 月 28 日	11 月 29 日	3 月 20 日	3 月 21 日
1	理 事 長	下垣 彰則	出	出	出	出	出	出
2	副理事長	岡嶋 雅人	出	出	出	出	出	出
3	事務局長	石橋 大吾	出	出	出	出	出	出
4	理 事	戸羽 伸一	出	出	出	出	出	出
5		前島 和雄	出	出	出	出	出	出
6		諸家 紀子	欠	出	出	出	出	出
7		徳岡 英一	出	出	欠	欠	出	欠
8		高塚 千春	出	出	出	出	出	出
9		三輪 裕貴	出	出	出	出	出	出
10		澤田佳菜子	出	出	出	出	出	出
11		谷崎 秋恵	出	出	欠	出	出	出
12	米原 義郎	出	出	欠	欠	出	出	
13	監 事	塚根 隆	出	出	欠	欠	出	出
		前島 浩二	出	欠	出	出	欠	出